

日野町財政事情公告

日野町財政事情の作成及び公表に関する条例（昭和 30 年日野町条例第 31 号）第 2 条および地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 40 条の 2 第 1 項の規定により、平成 2 4 年 3 月 3 1 日現在の公営企業の業務状況をここに公表する。

平成 2 5 年 6 月 1 日

日野町長 藤 澤 直 広

財 政 事 情

(水道事業会計)

平成 2 5 年 6 月

日 野 町

平成24年度下半期(10月～3月)水道事業報告書

1. 概 況

(1) 受水状況

当町の水道事業は、県が運営する湖南水道用水供給事業により、水道水を賄っています。

平成24年度下半期の受水状況は右表のとおりであり、1日平均受水量は7,167.6m³で、昨年同期と比べて日量112.4m³(1.6%)の増となりました。

湖南水道用水供給事業からの受水状況

	平成24年度	平成23年度	比較増減
10月	226,576	220,521	6,055
11月	214,445	202,445	12,000
12月	221,709	212,765	8,944
1月	222,137	212,363	9,774
2月	199,760	224,282	△ 24,522
3月	219,883	218,732	1,151
計	1,304,510	1,291,108	13,402
日数	182	183	△ 1
日量	7,167.6	7,055.2	112.4

(単位: m³)

(2) 有収水量

平成24年度下半期の給水状況は、給水人口21,002人(H25. 3. 31現在)前年度より155人増加し、1日平均有収水量6,105m³となり、昨年同期と比べて日量17.0m³の増となっています。(1日1人当たりの有収水量は291ℓ)

平成24年度末における使用給水栓数は、昨年から236栓増加し7,539栓となっています。平成24年度の新規開栓数は287栓ありました。その内、三団地拡張にかかる新規開栓数は141栓となっています。

調定有収水量の比較増減

	平成24年度	平成23年度	比較増減
10月	178,618	165,166	13,452
11月	203,563	211,220	△ 7,657
12月	164,256	159,936	4,320
1月	200,982	203,700	△ 2,718
2月	170,655	169,841	814
3月	193,058	204,259	△ 11,201
計	1,111,132	1,114,122	△ 2,990
日数	182	183	△ 1
日量	6,105.1	6,088.1	17.0

(単位: m³)

(3) 建設改進黨業の状況

平成24年度の建設改進黨業は、三団地水道整備のため、椿野台、五月台ならびに青葉台配水管布設工事、下水道工事に伴う曙工区配水管布設替工事、23年度に被災した宮前橋水管橋の災害復旧工事、西大路地先において北山減圧弁更新工事を実施しました。また、応急給水に対応するため容量3トンの給水車を購入しました。

(4) 経理の状況

ア、予算の補正の状況

収益的収支では、受託給水工事収益の減額と、水道使用料、加入金、高料金対策補助等の増額補正をしました。費用については、受託工事の減額と受水費、人件費ならびに消費税等の増額補正をしています。

資本的収支では、配水管布設工事等の建設改進黨業の精査に伴い、国庫補助金・企業債・工事負担金、固定資産購入費・配水設備改良費をそれぞれ減額しました。

イ、予算の執行状況

平成24年度の予算執行状況は、次のとおりです。予算執行状況(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

● 収益的収支

(単位: 円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越(財源充当)額	補正予算額	予算現額 A	執行額 B	B/A %
水道事業収益	620,000,000	0	37,272,000	657,272,000	653,807,457	99.5
営業収益	617,475,000	0	11,598,000	629,073,000	625,047,624	99.4
営業外収益	2,525,000	0	25,674,000	28,199,000	28,759,833	102.0
特別利益	0	0	0	0	0	0.0
水道事業費用	592,384,000	0	1,003,000	593,387,000	563,098,401	94.9
営業費用	564,409,000	0	△ 997,000	563,412,000	535,376,418	95.0
営業外費用	26,975,000	0	2,000,000	28,975,000	27,721,983	95.7
予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0.0

業務状況報告書

●資本的収支

(単位:円)

科 目	当 初 予 算 額	繰越額による財源 充当額及び繰越額	補 正 予 算 額	予 算 現 額 A	執 行 額 B	B / A %
資 本 的 収 入	193,876,000	14,292,000	△ 83,893,000	124,275,000	129,842,361	104.5
国 庫 補 助 金	5,778,000	1,492,000	△ 22,000	7,248,000	7,248,000	100.0
県 補 助 金	0	0	0	0	0	-
出 資 金	7,123,000	11,400,000	0	18,523,000	18,134,801	97.9
企 業 債	141,400,000	1,400,000	△ 78,400,000	64,400,000	60,800,000	94.4
工 事 負 担 金	39,575,000	0	△ 5,471,000	34,104,000	43,659,560	128.0
資 本 的 支 出	296,698,000	14,477,000	△ 21,233,000	289,942,000	252,477,097	87.1
建 設 改 良 費	227,333,000	14,477,000	△ 21,233,000	220,577,000	183,112,309	83.0
企業債償還金	69,365,000	0	0	69,365,000	69,364,788	100.0

(注)資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

ウ、決算の状況

① 損益収支

水道事業収入の大部分を占める給水収益は、前年度と比較して1,680,039円増加となりました。三団地の拡張工事に伴う新規加入者が増えたことによるものです。また、今年度は総務省の高料金対策補助に係る繰出し基準の条件を満たしたことにより、一般会計補助金は25,563,000円の大幅な増額となりました。総事業収入は、昨年度と比較して4.1%増加し、624,337,334円となりました。

営業費用は、総係費、受託工事費、減価償却費、資産減耗費が前年度と比較してそれぞれ減額となりました。一方、事業拡張に伴う県水受水費と人件費、漏水修理委託料などは増加となり、営業費用総額では、1.1%の減額となりました。営業外費用においては、企業債利息が前年度と比較して減額となりましたが、過年度不納欠損金処理により総額で2.6%増額となりました。

費用総額は、前年度と比較して1.0%減少し、541,387,985円となりました。

この結果、平成24年度は82,949,349円の経常利益となり、累積欠損金は228,511,511円となりました。

●比較損益計算書

(単位:円)

科 目	平 成 2 4 年 度 決 算 額 (A)	平 成 2 3 年 度 決 算 額 (B)	比 較 増 減 (A) - (B)	増 減 (A)/(B)%
水 道 事 業 収 益	624,337,334	599,507,711	24,829,623	104.1
営 業 収 益	595,599,324	596,570,496	△ 971,172	99.8
営 業 外 収 益	28,738,010	2,937,215	25,800,795	978.4
特 別 利 益	0	0	0	-
水 道 事 業 費 用	541,387,985	546,821,017	△ 5,433,032	99.0
営 業 費 用	519,478,954	525,475,213	△ 5,996,259	98.9
営 業 外 費 用	21,909,031	21,345,804	563,227	102.6
当年度純利益(損失)	82,949,349	52,686,694	30,262,655	157.4

② 財務状況

平成24年度末の総資産は、前年度より44,365,660円増加し、4,296,554,871円となりました。これに対し負債は98,136,227円減少し、150,407,955円に、資本は142,501,887円増加し4,146,146,916円となりました。

●比較貸借対照表

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平 成 2 4 年 度 決 算 額	平 成 2 3 年 度 決 算 額	比 較 増 減	科 目	平 成 2 4 年 度 決 算 額	平 成 2 3 年 度 決 算 額	比 較 増 減
固 定 資 産	3,504,827,819	3,488,819,320	16,008,499	固 定 負 債	68,000,000	50,000,000	18,000,000
流 動 資 産	791,727,052	763,369,891	28,357,161	流 動 負 債	82,407,955	198,544,182	△ 116,136,227
				負債合計	150,407,955	248,544,182	△ 98,136,227
				資 本 金	1,511,168,562	1,501,598,549	9,570,013
				剰 余 金	2,634,978,354	2,502,046,480	132,931,874
				資本合計	4,146,146,916	4,003,645,029	142,501,887
合 計	4,296,554,871	4,252,189,211	44,365,660	負債資本合計	4,296,554,871	4,252,189,211	44,365,660

③ 企業債の状況

平成25年3月31日現在の企業債の現在高は992, 532, 277円です。

エ、平成25年度の事業および予算の概要

清浄な水道水の供給によって公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与するため、本年度は、1日平均7, 390m³の水道水の供給を予定しています。水道水の安定供給を図ることを目的に、住民生活に欠くことのできないライフラインの維持管理に努めてまいります。

また、水道料金の減額改定を本年1月1日に施行しましたが、引き続き健全な水道経営を目指すと共に企業努力に努めてまいります。

平成21年度から着手した三団地(五月台他2団地)の水道整備事業も順調に進み、椿野台、青葉台の配水管布設工事が平成25年3月に完成したところです。今年度は、昨年度に一部着手した五月台への本格給水に向けた配水管布設工事に取り組みます。

平成25年度当初予算の概要

● 収益的収入および支出

(単位:千円)

款	項	金額	備考
水道事業収益		583,498	
	営業収益	580,606	
	営業外収益	2,892	
	特別収益	0	
水道事業費用		571,819	
	営業費用	545,039	
	営業外費用	25,780	
	予備費	1,000	

● 資本的収入および支出

(単位:千円)

款	項	金額	備考
資本的収入		184,328	
	国庫補助金	0	
	出資金	5,652	
	企業債	125,000	
	工事負担金	53,676	
資本的支出		298,720	
	建設改良費	239,096	
	企業債償還金	59,624	

(注)資本的支出額に対する資本的収入額の不足は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんします。